

Weekly コラム

平成 28 年 11 月 1 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

進化を続ける AI

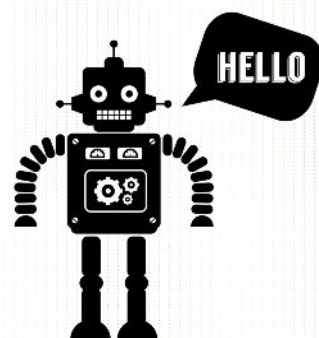
2012 年、画像認識コンテスト「ILSVRC」においてディープラーニングが圧勝したことを皮切りに、2016 年 3 月 9 日に行なわれた「Google DeepMind Challenge Match」、この対戦で囲碁の世界最強クラスのイ・セドル氏が AlphaGo に負けたことが更なる話題となり、近年 AI に関して世界中の人から関心を持たれています。

そんな中、Finance(金融)と Technology(技術)を組み合わせた「フィンテック(FinTech)」分野においても、AI の活用が一層期待されるようになりました。IT 技術を駆使した新しい金融サービスや革新的技術を総称し、日本では「金融 IT」「金融テクノロジー」と訳されます。フィンテックの領域はとて広く、スマートフォンなどを使ったモバイル決済や小口送金、電子マネー、電子家計簿や電子通帳など、既に実用化がはじまっているものから、ビッグデータを活用した資産運用、人工知能を活用した為替や株価、金や原油価格等の市場動向予測、株や FX などの自動取引、融資や貸付、消費者金融など、様々な場面で利用されています。また、電話対応やマーケティング、不正調査などの作業を AI 技術やロボットで自動化する場合も、金融関連企業や機関、銀行向けの場合はフィンテックに含まれることも多くあります。

今年の 5 月には、みずほ銀行が東京八重洲口にある支店にフィンテックコーナーをオープンし、「未来の店舗がここからはじまる。」というキャッチコピーのもと、ビデオ会議システムを完備した個

室で構成されるコンサルティングコーナー、AI やデジタルサイネージ(電子看板)を活用したフィンテックコーナーなど、IT 技術を斬新に取り入れた試みが導入されています。人の身長より大きなデジタル情報スタンド「PONTANA」のディスプレイにはたくさんのカタログが並び、選択するとユーザーのスマートフォンにカタログがダウンロードされる仕組みです。また、現在 2 台の Pepper が配置され「おみくじ」「保険の案内」「宝くじの案内」のみを行っていますが、今後は株価や為替、市場動向などの情報を交えた雑談などへ広がることが期待されています。

高度な分析と、底から生み出される知見の提供は AI 技術がもっとも得意とする分野であり、過去の膨大な情報の分析とそれによる診断や予測においては人間がかなわない領域にきています。今後の AI 技術の進化には金融関係者、経営者にとっては見の放せない分野と言えるでしょう。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。